

## 顧みられない熱帯病、マラリア等疾病の 研究・開発・コラボレーション 参画パートナーを募集します

2018年9月12日  
世界知的所有権機関日本事務所



世界知的所有権機関（WIPO）は、知的財産に特化した国連の専門機関です。

2006年設立の日本事務所は、WIPOが運営しております知的財産に関する国際出願制度についての日本の皆様のサポートや、知的財産に関する途上国の政府職員・裁判官向けの能力開発事業に従事しています。

今回、グローバルヘルス領域に特化したWIPOの活動であるWIPO Re:Search（リサーチ）の普及とコラボレーションの拡大のため、BioJapan2018に出展いたします。

顧みられない熱帯病、結核、マラリア等の研究・開発を推進し、共に世界中の人々のための健康に貢献していきませんか？

## 【WIPO とは？】

WIPO は独立採算の国連専門機関で、知的財産の活用によってイノベーションと独創性を促進するために活動しています。あらゆる人が知的財産を有効に活用し利益を享受できるよう、WIPO は政策策定、サービス、情報の提供、協力促進のためのグローバル・フォーラムを提供します。

## 【WIPO とグローバルヘルス：知的財産と世界保健】

WIPO は公衆衛生、食糧安全保障など、人類が直面する課題の技術的解決に知的財産が大きな役割を果たすと考えています。2011 年、WIPO Re:Search は WIPO と非営利のグローバル・ヘルス機関であるバイオ・ベンチャー・フォー・グローバルヘルス (BVGH) により共同設立されました。この活動には、大手製薬企業や官民の研究機関など、様々なセクターが参加しています。WIPO Re:Search はグローバルヘルスに関する協議に、専門知識、情報、アイデアおよび分析の面で貢献し、実践的な解決策を追及しています。WIPO Re:Search には日本の企業からもご参加いただいています。

## 【WIPO Re:Search の役割】

世界保健課題、特に世界 10 億人の健康を脅かす顧みられない熱帯病、結核、マラリアの問題に対し、ステークホルダーを集めコラボレーションを実現します。

### WIPO Re: Search-熱帯病、マラリア、結核に対する製品研究と開発を促進する



# 主な活動

## ① BVGH が管理するパートナーシップ・ハブ

支援を受けたい側と、提供する側の橋渡し役を積極的に行うことで、共同研究・開発を推進し、WIPO Re:Search の資産が生産的に利用されることを確かなものとします。

### 参画メンバー（一部）

#### 大学



バンドン工科大学、ジョージ・ワシントン大学、マケレレ大学、リオデジャネイロ州立大学、カンピーナス大学、ジャング大学、パリ第 11 大学、サンパウロ大学、サウスカロライナ大学、トロント大学、ザンビア大学、モナシュ大学、メルボルン大学、カリフォルニア大学バークレー校他

#### 研究所



ブラジル国立生命科学研究所、エイクマン分子生物学研究所、バングラディッシュ国際下痢性疾患研究センター、マダガスカル・パスツール研究所、国立医学研究所、パプアニューギニア医学研究所、テキサス大学サウスウェスタン医学センター他

#### 企業



エーザイ株式会社、武田薬品工業株式会社、グラクソ・スミスクライン、ジョンソン・エンド・ジョンソン、メルク、ノバルティス、ファイザー、サノフィ他

## ② 知的財産や技術やその他の知識資産に自由にアクセスできるオンラインデータベース

利用可能な知的財産資産、専門知識や技術、リソースの公開データベースを提供します。

- a. 加盟団体の技術、知的財産、ノウハウの要約情報を格納
- b. WIPO が管理しており、誰でもアクセス可能

<WIPO Re:Search データベース>

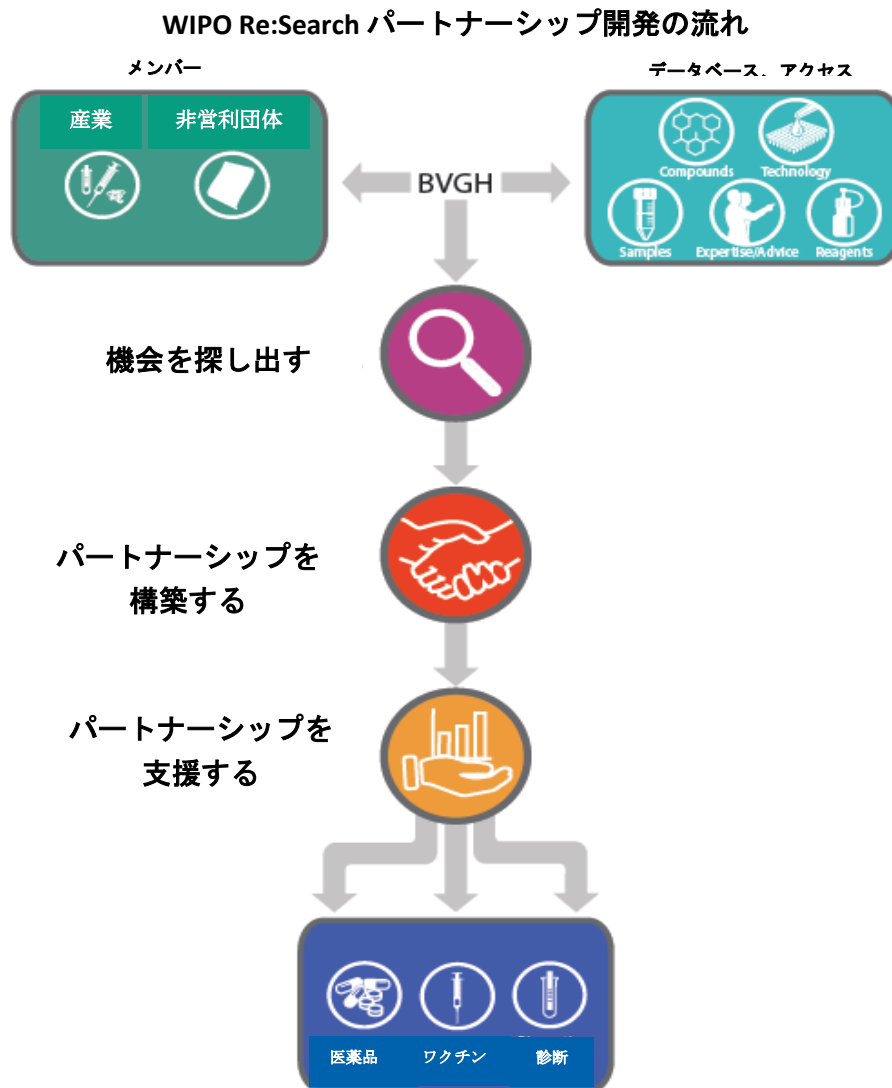
<http://www.wipo.int/research/en/search/>

## 【これまでのコラボレーション】

- a. **エーザイ株式会社**：シャーガス病、リーシュマニア症の医薬品のスクリーニングのため、ノースイスタン大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校とパートナーシップを構築し、化合物を共有しました。また、カリフォルニア大学サンディエゴ校とは住血吸虫症の医薬品のスクリーニングのためにも化合物を共有しています。
- b. **武田薬品工業**：マラリア DNA ワクチンのための超極細パッチの採用  
武田薬品工業およびアメリカ国立アレルギー・感染症研究所（NIAID）は、タンパク抗原をベースとする伝播阻止マラリアワクチン投与に、武田薬品の超極細針パッチ技術を応用する可能性について検証するための共同事業を始めました。
- c. 支援サービス

### 開発途上国の実務者に対する知的財産の管理に関する研修、科学者に対するサバティカル（特別研究期間）の実現

2016年、オーストラリア政府はWIPOに資金拠出を行い、東アフリカおよびインド・太平洋地域の研究者（マラリア予防）のオーストラリア研究期間における研修を支援しました。



# 【WIPO Re:Searchに参加するメリット】

コラボレーションとパートナーシップの開発
カスタマイズされたパートナーシップ促進と企業の湯銭事項と利益に沿った提携管理サービス
低・中所得国の機関の研究者を含めた、質の高い研究者との関係構築
個々のニーズに合った WIPO Re:Search メンバーの紹介
国連機関プログラムへの参加（世界知的所有権機関 WIPO）
月刊 BVGH パートナーシップ・ハブ・スナップショット・ニュースレターの定期購読
コミュニケーションと宣伝（広報）
グローバルヘルスに対する企業の関与義務と貢献に関するアドボカシーと認知 <sup>1</sup>
<a href="#">BVGH ウェブサイト</a> における特別言及
BVGH パートナーシップ・ハブ・スナップショット・ニュースレターにおける特別言及
グローバルブランド認知 <sup>2</sup>
スナップショットの「顕著な貢献」でのリソース特集
<a href="#">ニュースレター</a> 、 <a href="#">発行物</a> 、 <a href="#">プレス・リリース</a> および <a href="#">国内外プレゼンテーション</a> でのコラボレーションのクローズ・アップ
BVGH のソーシャル・メディア・プラットフォームによる企業活動の宣伝（例： <a href="#">Twitter</a> や <a href="#">LinkedIn</a> ）
注目を集める世界的なイベントにおいて WIPO Re:Search および企業を代表する機会
年次総会議題への意見提供
成長ビジネスと企業の社会的責任の目的
資産（非伝染の疾病に対する資産も含む）の共有と顧みられない病気のための質の高い研究と開発の促進を通して世界保健を向上させる
WIPO Re:Search の資産共有活動を通し、 <a href="#">Access to Medicine Index</a> への情報提供を強化する
国際的な対話とグローバルヘルスアジェンダ（例：国連持続可能な開発目標、薬剤耐性、医薬品へのアクセス、流行病対策）における緊急問題に対する活動へ貢献する機会
情報へのアクセス
Proprietary BVGH レポートへのアクセス
BVGH ワークショップとシンポジウムへの補完アクセス

<sup>1</sup> BVGH は、異なるセクターのカギとなる利害関係者との議論の際に企業を例として用います。

<sup>2</sup> 世界の WIPO Re:Search メンバーに発信されるマーケティング資料、マスコミ報道、発行物等に組織とロゴが含まれます。

## 【お問い合わせ先】

### 世界知的所有権機関 日本事務所

住所 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目4番2号 大同生命霞が関ビル3階

Tel 03-5532-5030

Email [japan.office@wipo.int](mailto:japan.office@wipo.int)

URL <http://www.wipo.int/about-wipo/ja/offices/japan/index.html>

WIPO Re:Search ウェブサイト（英語）<http://www.wipo.int/research/en/>

